



ヤマモモ [山桃]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ヤマモモ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い、雌雄異株

生長は遅く、こんもりと風格ある樹形になるため、シンボルトツリーや主木に配植される。雌雄異株の暖地の樹。雌株は初夏に赤い果実をつける。生食や果実酒、ジャムに利用される。暑さ、乾燥、潮風に強いが寒さに弱い。根は放線菌と共生し、貧栄養の土地でも生育できる。



Memo

果樹品種の瑞光（ずいこう）は、酸味が強い加工用、森口（もりぐち）は、生食向きで甘みが強い。

| お手入れカレンダー | 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----------|---|----------------|---|-------------|---|---|---|----|---|---|----|----|----|
| 花 期 | | | | ■ (花は目立たない) | | | | | | | | | |
| 果 実 | | | | | | | ■ | | | | | | |
| 紅 葉 | | | | | | | | | | | | | |
| 施 肥 | | ■ (痩せ地でなければ不要) | | | | | | | | | | | |
| 剪 定 | | ■ | | | | | | ★★ | | | | | ■ |

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

| 好みの環境 | | | | |
|-------|---|---|---|---|
| 日当り | 陽 | ○ | ○ | 陰 |
| 土 壤 | 乾 | | ○ | 湿 |
| 寒 さ | 強 | | ○ | 弱 |
| 暑 さ | 強 | ○ | | 弱 |
| 潮 風 | 強 | ○ | | 弱 |

| 観賞ポイント | 姿 | 花 | 葉 | 紅葉 | 黄葉 | 実 | 香 |
|--------|---|---|---|----|----|---|---|
| | ○ | | | | | ○ | |

ポイント

根は窒素固定菌と共生しているため、痩せ地や造成地など養分が少ない土地で生育可能な樹。管理は、枝葉が混み合い鬱蒼（うっそう）としないよう枝抜き剪定する程度で良い。

剪 定

萌芽力があり、自然樹形、刈り込み樹形どちらにも仕立てることができるが、花芽を前年枝の先につけるため刈り込むと咲かなくなる。混み合う枝を間引くようにするとよい。

病虫害

病害は少ないが「ヤマモモこぶ病」に感染すると枝に瘤を発症する。病患部を切除し消毒する。原因は細菌のため使用した鋸や鋏も消毒する。

呼べる鳥



[メジロ](#)・[キジバト](#)・[スズメ](#)・ツグミ

[オナガ](#)・ノグチゲラ

呼べる蝶



ヤクシマルリシジミ